

2022年7月吉日

お客様 各位

一般社団法人 日本ボイラ協会

【オンラインセミナー】ボイラー・圧力容器関係法令基礎講座 開催案内

平素は当協会の業務運営に多大なる御助力を賜り、厚く御礼申し上げます。
当協会では、労働安全衛生法に係るボイラー及び圧力容器に関する法令、特に、「ボイラー及び圧力容器安全規則」について学習する機会を設けてほしいとのご要望を多数頂いたことから、この度、標記講座を開設することと致しました。

本講座の履修目標、主な対象者及び開催次第は、それぞれ下記のとおりです。
是非、この機会をご活用いただければ幸いです。

記

1. 履修目標

- ・法令の基本的な読み方、法体系を理解する。
- ・適用範囲及び適用区分ごとに必要となる行政手続きを理解する。
- ・適用区分の調べ方を把握する。
- ・検査や補修の際に遵守すべき法令項目について把握する。
- ・取扱いに係る資格・免許制度を理解する。
- ・法令上トラブルになりやすい事象等について理解する。

2. 主な対象者

- ・概ね、入社数年目の方（初級レベル）
- ・営業、メンテナンス、設計、品質、検査部署等に所属されている方、あるいは、配属される可能性がある方
※上記以外の方も受講可能です。

3. 開催次第

- ・開催日時：2022年9月9日（金）9時00分～17時00分
- ・開催方法：Zoomによるオンライン開催
- ・参加費用：会員：11,000円（税込）、非会員：17,000円（税込）
※参加費用につきましては前払いのみとさせていただきます。
※お申し込み後、3営業日以内に、請求書をお送りいたします。
※受講者様のご都合でキャンセルする場合は、振込手数料を差し引いた額を返金致します。
※講座開催日の5日前（前日起算のため9月5日）を過ぎてのキャンセルには対応致しかねます。
※Zoomの参加ID、パスコード等については、講座開催の3日前を目安にお伝え致します。
※Zoom参加における諸注意事項等については、当協会ホームページをご参照ください。
- ・申込締切：2022年8月31日（水）
- ・入金締切：2022年9月5日（月）
- ・申込方法：当協会のホームページ（<https://www.jbanet.or.jp/license/training/kisokouza/>）より、専用のお申し込みフォーム（Microsoft Excel）をダウンロード後、必要事項をご入力頂き、「ボイラー・圧力容器関係法令基礎講座への申込」とのメールタイトルを付し、御受講される御本人様より、eng@jbanet.or.jp宛てに、メールにてご連絡願います。
- ・使用図書：・[新版]わかりやすいボイラー及び圧力容器安全規則（2021年9月1日）
※お持ちでない方は、当該書籍のご購入をお願い致します。
- ・参考図書：・ボイラー及び圧力容器 安全規則の解説（2019年3月15日 改訂版）
※こちらの図書があると、講座の内容について、より理解を深められます（こちらの図書が無くても、ご受講頂くことは可能です）。
※本図書は、2022年11月上旬に、改訂版を発行予定です。

4. カリキュラム：

講座カリキュラム

日程	時間	カリキュラム	内容	講師
9月9日	9時00分～9時5分	JBA挨拶・オリエンテーション		奥村 専務理事
	9時5分～10時10分	法令の読み方、法体系の解説	法令の読み方・構成について解説し、労働安全衛生法例で定める規定の内容を理解・把握する能力を習得することを目的とする。	徳田 剛
	10時10分～12時10分	ボイラー・圧力容器に係る適用範囲・適用区分①	ボイラー・圧力容器に係る適用範囲及び適用区分について、特に問合せの多い項目を中心に解説し、適用範囲や適用区分の考え方や調べ方について理解することを目的とする。	松田 裕
	12時10分～13時10分	(昼休憩)		
	13時10分～14時25分	ボイラー・圧力容器に係る適用範囲・適用区分②	同上	同上
	14時25分～14時35分	(休憩)		
	14時35分～16時05分	製造～廃止までに必要となる手続き等	ボイラー・圧力容器の製造～廃止に係る手続き等（製造許可、製造時等検査、設置届、落成検査、性能検査、変更届、廃止届、個別検定、設置報告等）について解説し、各段階において必要となる行政手続きについて理解することを目的とする。	須藤 浩人
	16時05分～16時35分	取扱い等に係る資格・免許制度	ボイラー・圧力容器の適用区分ごとに必要となる資格・免許について解説し、顧客への説明を行う能力を習得することを目的とする。	桑原 幹男
	16時35分～17時00分	総合質問		講師全員

【講師プロフィール】

- ①徳田 剛（一般社団法人 日本ボイラ協会 技術普及部長）
 ・略歴：前職の厚生労働省では、厚生労働省労働基準局安全衛生部環境改善室長、熊本労働局長を務める。日本ボイラ協会に入社後は、全国工作責任者大会の質問に対する回答の審議等に従事する。
 ・資格等：労働安全コンサルタント
- ②桑原 幹男（一般社団法人 日本ボイラ協会 技術普及部 次長）
 ・略歴：前職のIHI 汎用ボイラでは、相生事業所長を務める。日本ボイラ協会に入社後は、技術普及部にて、外部からの問い合わせや、全国工作責任者大会の質問に対する回答の審議等に従事する。
- ③須藤 浩人（一般社団法人 日本ボイラ協会 技術普及部 前次長（現；同部 調査役））
 ・略歴：前職のIHI 汎用ボイラでは、エンジニアリンググループ部長を務める。日本ボイラ協会に入社後は、技術普及部にて、外部からの問い合わせや、全国工作責任者大会の質問に対する回答の審議等に従事する。これらの他、労働大学校において、検査業務専門研修に係る講師を務める。
- ④松田 裕（一般社団法人 日本ボイラ協会 技術普及部 係長）
 ・略歴：日本ボイラ協会に入社後、性能検査員及び個別検定員として業務に従事する。また、本部検査部、技術普及部にて、外部からの問い合わせや、全国工作責任者大会の質問に対する回答の審議等に従事する。
 ・資格等：博士（工学）（茨城大学大学院機械工学専攻修了（修士）、同大学院物質科学専攻修了（博士））

以上